

別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあっては名称) 高雄工業株式会社	住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒 498-0066 愛知県弥富市楠3丁目13番地2
----	-------------------------	----	--

本票作成 部署名：岡山事業所技術部エネルギー管理課

主たる業種	分類コード	31	業種名：輸送用機械器具製造業
-------	-------	----	----------------

事業の概要	自動車部品ハブベアリングの切削加工・熱処理及び等速ジョイントの加工
-------	-----------------------------------

県内の主な工場等	番号	工場等の名称	所在地
	1	岡山事業所	岡山市北区御津伊田1028番19

特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数 1 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)
------------	--

温室効果ガス排出量	基準年度 (令和 元 年度)	(令和 2)年度排出量	目標年度(令和 6 年度)
	15,727 t CO ₂	11,935 t CO ₂	14,940 t CO ₂

主な工場等の排出量	番号	工場等の名称	(令和 2)年度排出量
	1	岡山事業所	11,935 t CO ₂
		t CO ₂	

削減目標の達成状況	計画期間：	令和 2 年度	～	令和 6 年度	(5 箇年度)
	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	(2)年度削減実績	目標削減率	目標達成	
	<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準	2.0 %	5.0 %	<input checked="" type="checkbox"/> 達成	<input type="checkbox"/> 未達

(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 生産数量	原単位当たり排出量		
		基準年度	(2)年度	目標年度
		0.303 kg CO ₂ /(個)	0.297 kgCO ₂ /(個)	0.288 kgCO ₂ /(個)

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(令和 2 年度)	達成率等

【削減状況の自己評価】

2020年度は、コロナ禍で予定していた生産計画の減産及び操業短縮により人員配置の変更で生産効率が低下しましたが、エネルギー使用量の減少と電力会社のCO₂排出係数減少により結果として原単位基準で約2.0%の向上となりました。

- ・エネルギー使用量対前年比 16.4%減少
- ・電力会社のCO₂排出係数 2019年度 0.000618tCO₂/kWh → 2020年度 0.000561tCO₂/kWh

【推進体制】

- ・省エネ法に基づく管理体制を整備
- ・ISO14001に基づき環境改善を推進

【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
岡山事業所	<p>(2020年度実施分)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・HUB1工場 高圧進相コンデンサ319kVar1台及び直列リアクトル19.1kVar1台更新 ・HUB1工場 1次旋回機設備停止時の待機電力削減対策 (旋盤主軸エアカーテン改造工事、停止時の要領を製作課に周知、掲示等) ・HUB2工場 NO.11コンプレッサ更新 ・HUB1、2工場 1次旋M/Cのエア漏れ低減対策 ・HUB1、2工場 工場扇自動化 ・HUB1、2、3工場 外部業者によるエア漏れ診断 ・CVJ工場 短軸ポンプ回収装置エア消費量低減対策 <p>(今後実施予定分)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・HUB1工場 高圧進相コンデンサ及びリアクトル各1台更新 ・HUB1、2工場 旋盤エア漏れ低減対策 ・HUB1、2工場 熱処理H-1～6のエア供給ホースの更新 ・HUB1、2工場 熱処理H-1～6のエアフロー見直し ・HUB2工場 オークマ3SP主軸エアカーテン改造工事 ・HUB2工場 キュービクル空調盤電力監視 ・HUB3工場 コンプレッサ台数制御化 ・HUB工場 エア配管エア漏れ修理 ・CVJ工場 場内空調設備更新 ・CVJ工場 ライン照明及び通路照明更新 ・管理標準見直し

【森林保全等吸収源対策への取組】

県内での取組	有	<ul style="list-style-type: none"> ・工場の緑地保全 ・緑化推進用自販機の売上収益の一部を緑化推進機関へ募金
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入】

県内での取組	有	<ul style="list-style-type: none"> ・2013年6月末より太陽光発電システム稼働 (700kW容量) ・2019年8月より増設太陽光発電システム稼働 (720kW容量)
その他	無	

【その他特記事項】

--